

本市の知名度アップに多大な貢献 地井武男さんに匝瑳市民栄誉賞

市民ふれあいセンターで2月25日、本市出身の俳優である地井武男さんへ匝瑳市民栄誉賞が授与されました。今回の受賞は、広く市民に親しまれ、市民に明るい希望と活力を与え、本市の名を高めるために多大な貢献をされたことが評価されたものです。授与式には関係者ら約40人が出席し、地井さんの受賞を祝いました。

地井さんには、さまざまな番組への出演や各種講演などで、折に触れ本市のPRに務めていただいています。



▲江戸市長（当時）から盾が贈られました



◀地井さんご夫妻（前列中央）と関係者の皆さん

森田知事が来た！

市内の植木銘木などを視察

“元気モリモリ”で知られる森田健作知事が2月21日に本市を訪れ、市内にある植木銘木や養豚場などを視察しました。

市内の植木生産者宅を訪れた森田知事は、車から降りると出迎えた市民約20人と笑顔で握手。植木銘木100選に認定された樹齢300年を超えるイヌマキについて説明を受けた後、養豚場を視察しました。



植木銘木の説明を受ける森田知事（右）



商工会女性部（左から）越川部長、戸谷・新井・片岡・大木副部長

市商工会女性部（越川八代枝部長）は2月23日、地域貢献活動の一環として始めたペットボトルキャップ回収運動で集まったキャップ約16,400個を、NPO法人「エコキャップ推進協会」に引き渡しました。

同協会を通じて最終的に発展途上国の子たちのポリオワクチンとなるこれらのキャップは、その後も4,000個以上が集まっており、メンバーの皆さんは「市民の皆さんの思いやりに感謝しています。今後も商工会の玄関にボックスを設置していますので、ご協力をよろしく願いたします」と笑顔で語られました。

商工会女性部がペットボトルキャップ回収運動

恵まれない子供たちのために

絵手紙を手にする校長先生（前列右）と更生保護女性会の皆さん



卒業生へ思いを込めて

更生保護女性会から野栄中へ絵手紙寄贈

野栄地区更生保護女性会から野栄中へ2月25日、卒業生への応援の言葉がこめられた色鮮やかな絵手紙110枚が寄贈されました。

この絵手紙は、同会が材料費などを負担し、野栄農村環境改善センター「楽しい絵手紙教室」受講生の皆さんの協力によって作られたもので、野栄中を卒業する3年生へ毎年贈られています。

万が一に備えて

平和地域福祉フォーラム

平和コミュニティーセンターで2月20日、36人が参加して地域福祉フォーラムが開催されました。約3年間にわたるフォーラム事業の最終回となったこの日は、要援護者マップを利用した災害時のシミュレーションなどが行われ、参加者たちは万が一のときに備えて真剣な表情で取り組んでいました。

真剣な表情の参加者たち



アフセサリー作りは夢中



楽しい公民館まつり
第5回公民館まつり

八日市場公民館で2月27日と28日、第5回公民館まつりが開催されました。

会場には、書道や華道など多くの展示コーナーが並び、来場者の目を楽しませていました。また、大ホールでは民謡などの芸能発表も行われ、2日間を通して大きな盛り上がりを見せました。

高齢化社会に向けて

ケア理容師認定講習会

市民ふれあいセンターで2月16日、ケア理容師認定講習会が開催され、市内の理容関係者ら45人が参加しました。これは、理容業者が高齢化社会に対応するための知識や技術を身につけるための講習会で、参加者たちは寝たきりの人へのシャンプー実習などを行いました。市では理容店に出向けない在宅高齢者を対象に、出張経費の支援を行っています。詳細は高齢者支援課 ☎73-0033まで。

講習を受ける参加者たち



子どもたちはソーサマンショーに夢中

皆さんに感謝をこめて

ふれあいパーク8周年イベント

ふれあいパーク八日市場で3月12日から14日、8周年記念感謝イベントが行われ、3日間で約1万8千人の来場者でにぎわいました。

期間中は商品2割引セールをはじめ、数々の企画を開催。最終日には、九十九里町の和太鼓グループ「風」の皆さんによる演奏やソーサマンショー、もち投げなどが行われました。